

令和 7 年度 中央区運営方針 (所属長 : 松田 彰久)	
「目標」「使命」及び「所属運営の基本的な考え方」	
目標	「世界中の人たちが、繰り返し訪れたいくなる“にぎわい”のまち」「つながり、支え合う、ずっと暮らし続けたい“ふれあい”のまち」の実現
使命	“にぎわい”と“ふれあい”あふれるまちづくりを推進するため、次の使命を担う ・職員の福祉マインドを強化し、区民に寄り添い、気かけ、気づき、必要な支援につなげる ・区民に生活の質向上を感じてもらえるよう、ICTを活用し行政サービスの利便性を高める ・戦略的な情報発信により、必要な時に必要な情報を区民に届ける ・公民連携して協働することにより、地域住民、商店会、企業・団体、大学等それぞれの持つ力を生かす
令和 7 年度 所属運営の 基本的な 考え方	市内中心部に位置し、人口流動性が高く、マンション等共同住宅の居住者が9割を超える当区の特性をふまえ、マンションコミュニティと、行政、地域コミュニティが、より柔軟に“ゆるやかにつながるまちづくり”を各経営課題共通の考え方とし、次の4つの視点でのまちづくりに取り組む。 1 繰り返し訪れたいくなる、快適でにぎわいのあるまちづくり 2 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり 3 子どもの未来をみんなで育むまちづくり 4 ふれあいのある誰もが幸せに暮らせるまちづくり

令和 8 年度 中央区運営方針 (所属長 : 松田 彰久)	
「目標」「使命」及び「所属運営の基本的な考え方」	
目標	「世界中の人たちが、繰り返し訪れたいくなる“にぎわい”のまち」「つながり、支え合う、ずっと暮らし続けたい“ふれあい”のまち」の実現
使命	“にぎわい”と“ふれあい”あふれるまちづくりを推進するため、次の使命を担う ・職員の福祉マインドを強化し、区民に寄り添い、気かけ、気づき、必要な支援につなげる ・区民に生活の質向上を感じてもらえるよう、ICTを活用し行政サービスの利便性を高める ・戦略的な情報発信により、必要な時に必要な情報を区民に届ける ・公民連携して協働することにより、地域住民、商店会、企業・団体、大学等それぞれの持つ力を生かす
令和 8 年度 所属運営の 基本的な 考え方	これまでの4つの柱に加え、「区役所機能の強化」を加えた5つの柱で区政運営に取り組むこととし、これらの取り組みにあたっては、近年の顕著な環境変化である「観光客の大幅な増加などに伴う環境悪化」「地域におけるつながりの希薄化」「外国人人口の増加」に対処していくことを意識する。 1 繰り返し訪れたいくなるにぎわいのあるまちづくり 2 安全・安心でつながるまちづくり 3 子どもの未来をみんなで育むまちづくり 4 ふれあいのある誰もが幸せに暮らせるまちづくり 5 区役所機能の強化